

第3回 弘前大学東洋医学研究会講演会

謹啓 時下先生におかれましては益々ご健勝のこととお慶び申し上げます。
さて、下記の要領にて第3回弘前大学東洋医学研究会講演会を開催する運びとなりました。
ご多忙の折とは存じますが、ご参加をお待ちしております。

謹白

代表世話人 病態薬理学講座 元村 成

日時:平成24年2月23日(木) 18:45~20:00

会場:弘前大学医学部コミュニケーションセンター(MCC)

大会議室(2F)

年会費(学内)、参加費(学外):1,000円(学生無料)

総合司会 病態薬理学講座 元村 成 先生

症例提示

「低体温療法後の発熱に対する黄連解毒湯の効果」

弘前大学医学部附属病院 集中治療部 准教授 坪 敏仁 先生

特別講演

座長:弘前大学大学院医学研究科 消化器外科学講座 教授 袴田 健一 先生

『西洋医がすすめる漢方』

帝京大学医学部 外科学教室 准教授

日本大学医学部内科学系統合和漢医薬学分野 兼任講師

新見 正則 先生

<軽食をご用意しております>

本講演会は、日本医師会生涯教育制度に係る認定講座(1単位)となっております。(カリキュラムコード:1.83)

共 催

弘前大学東洋医学研究会 株式会社ツムラ

後 援

弘前市医師会

◆ご連絡先事務局◆ 須貝道博(小児外科)
TEL: 0172-33-5111(内線4351) FAX: 0172-39-5080(消化器外科)

代表世話人:元村 成 副代表世話人:袴田 健一、福田 眞作、水沼 英樹

世話人:浅利 靖、伊東 健、大熊 洋輝、大山 力、奥村 謙、兼子 直、木村 博人、蔵田 潔、黒田 直人、
西條 康夫、東海林 幹夫、新川 秀一、須田 俊宏、高井 良尋、藤 哲、中澤 満、中路 重之、
中根 明夫、福田 幾夫 (順不同)

講師ご略歴



新見 正則 先生

- 1985年 慶應義塾大学医学部卒業
- 1988年 慶應義塾大学医学部一般消化器外科(末梢血管班)
- 1993年 英国オックスフォード大学医学部博士課程に留学
- 1998年 移植免疫学にてDoctor of Philosophy (D-Phil) 取得
- 1998年 帝京大学医学部第1外科講師
- 2002年 帝京大学外科助教授
- 2002年 慶應義塾大学医学部外科非常勤講師
- 2009年 日本大学医学部内科学系統合和漢医薬学分野
兼任講師

英文論文多数 (IF: 約250点)

〈資格〉

アメリカ外科学会フェロー (FACS)
外科指導医・専門医、消化器外科指導医・専門医、
心臓血管外科専門医、消化器病専門医、
消化器内視鏡専門医、
労働衛生コンサルタント、日本体育協会公認スポーツドクター、
東洋医学会専門医

※詳しくは、

「漢方嫌いであった医師による漢方の魅力を語るサイト」

<http://www.niimimasanori.com> をご覧下さい

～ 以前は漢方なんて大嫌いであった講師からのメッセージ ～

私が漢方を信じるようになった理由は、私自身と家族、そして患者さんに試してみて、その有効性を体感したからです。そして、私の研究領域である移植免疫の動物実験でも有効なものが多数ありました。

漢方薬ですべての病気を治そうなどとは全く思っていません。

西洋医学では治らない訴え、西洋医学では腑に落ちない、西洋医学では病気と扱われない、そんな症状を持つ患者さんに少しでも満足感を得られればと思っています。西洋医学との補完的関係を築きたい、これが私の考えです。

～ 「漢方なんて信じないと思っている先生方に」 文面より～